

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービス 美里音		公表日		令和7年3月13日		
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点			
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等のスペースとの関係で適切であるか	6	4	大きな音が苦手な子が困っている時は、別室に行くように促している	部屋が使っていて使えない時は、テントなどを利用するのはどうか		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか	6	4	子供が外遊びと室内と別れてしまった時は、職員が声を掛け合い手薄にならないようにしている	子供が勝手に外に行かないように周知徹底している		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	10	現在実施出来ていない	玄関入口に手すりが取り付けれるか検討している		
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	5	会議等に参加しパート職員も参加して貰い、情報を共有している	目標設定を解りやすく周知する		
	5	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか	7	3	年に1回の実施している	アンケート内容を職員間で共有し、改善できる事はないか話し合いを実施している		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	8	現在実施出来ていない	ホームページは無いので、リタリコやワムネットで公表する予定		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	9	現在実施出来ていない	外部評価先を検討		
	8	職員の資質の向上を図るために、研修の機会を確保されているか	2	8	リタリコの研修を実施予定	パートの職員も研修する時間を確保する必要がある		
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	2	実施している	担当者会議やモニタリング、面談を実施し、計画作成している		
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	6	実施している	広く職員に周知する		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	2	8	支援会議にて意見を出している	活動に対しての目的や理解を周知していく		
	12	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	5	5	長期休みの時は、外出などをスケジュールに入れている。また曜日によって偏らないように工夫している	土曜日は食育の日で調理を実施しているが、メニューを投票制度にしたり、役割分担を自分達で決める等の自主性を育てるように支援していく		
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	7	イベント等の企画に対しての目標設定は周知している	ルールや活動に対して全員参加出来るように、来月の予定をお便りで周知する等の工夫をしていく		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	6	一人一人に合わせた個別支援計画を作成している	支援会議の時に職員間で周知している		
15	支援開始前には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について、確認しているか	4	6	HUGで業務日報を確認してから支援に入るようにしている	パートの職員も確認する時間を確保する			

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	4	日報や日々のケア記録等で気付いた事等も共有している	その日に出勤していない職員には、HUGの記録で各個人にて確認している
	17	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	4	ケア記録をHUGに入力し、支援会議にて検証している	支援中に記録を取る等、職員間の連携が必要である
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	3	会議にてサービス計画の継続や見直しを話し合っている	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	2	8	支援会議にて検証する	ガイドラインの総則の基本活動を周知する必要がある
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	2	児童発達支援管理者が代表として参加している	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	4	保護者を通して把握している	漏れがないか、ダブルチェックをしている
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	7	現在、対象児童がいない	今後、検討する
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	7	現在、来ていないので、契約時に保護者からアセスメントを取っている	今後、検討する
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	10	現在、対象児童がいない	今後、検討する
	25	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか	5	5	自立支援専門部会の研修に参加している	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか	0	10	地域行事に参加し、地域の子供とも交流する機会を設ける	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	7	管理者が児童発達支援管理者が参加している	
	28	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	4	連絡帳やメール、送迎時に伝達している	
保護者へ	29	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか	3	7	個人の面談の際に助言している	
	30	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	4	契約時に実施している	問い合わせがあれば、随時対応している
	31	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか	6	4	個人面談や送迎時に対応している	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか	1	9	3月に実施予定	
	33	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	7	苦情に対しては、可能な限り対応している	

への説明等	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	1	9	長期休みの時などに、お便りにて行事予定を発信している	今後4月から会報を3ヶ月に一度の頻度で実施予定
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか	8	2	事務所に掲示している	新たに入所した児童も含め、更新する必要がある
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	2	保護者にも特性があるご家庭には、保護者に合わせて伝達する等の配慮をしている	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	0	10	事業所が小規模な為、招待するような行事は出来ていない	地域の行事に参加し、地域に人知ってもらおう
非常時等の対応	38	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	0	10	現在作成中である	3月の保護者会にて周知する
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	0	10	3月に実施予定	イベントにて福岡市民防災センターに行き、防災意識を高める
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	3	実施している	日々の業務にて声掛けをする
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	5	契約時に説明している	職員間の理解も研修にて実施している
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	4	アレルギー対象者を事務所内に掲示し、調理やおやつ等の配慮をしている	お薬依頼書にて、お薬を預かっている
	43	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか	6	4	支援会議時に、共有している	